

※ 親子電波工作教室を開催しました

親子電波工作教室を、平成30年8月2日13時30分より、高知市迫手筋に建設されましたオーテピアの5階「高知みらい科学館の実習室」で小学生児童とその父兄が参加して開催されました。

開催に当たって、主催者のJARL高知県支部の支部長藤戸勇輔が開会の挨拶、続いて共催をいただいています、高知みらい科学館の館長高橋信裕さんから挨拶をいただきました。



司会進行は、JG5UWK 横山隆典さん

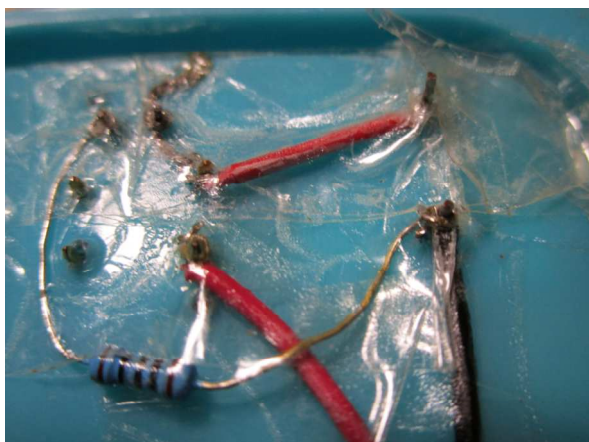
※「おもしろ電波教室のDVDを視聴」では、父兄を含参加者は、真剣な眼差しでプロジェクターを見入っていました。



※ 「モールス練習機を製作」では、JR5LLA 甲藤広一さんからモールス練習機の製作に当たっての注意事項を説明し製作に取り組みました。

ただ、今回のモールス練習機の製作は半田を使用しない製作ですので参加者の皆さんは配線に苦勞をしていた様子でしたが、全員モールス練習機の製作をすることができました。

JR5LLA 甲藤さん以外のスタッフは製作の補助員として各机に配置し製作の助言に当りました。



モールス練習機作成後の実施風景

※ 「無線通信」、今回使用する無線機は免許がなくても使用できる無線機を使用し、送信側と受信側に分かれ無線通信をした。無線通信では、携帯電話での通信と違い送受信が同時に行うことができませんので戸惑いながらの通信でしたが、楽しみながらの通信となりましたので携帯電話と違った通信に新鮮さを感じたのではないかと思います。

★ 送信



★ 受信



- ※ モールス練習機は、無線通信の終了した後、全員がそれぞれの思いでモールス信号を練習し、お互いの音の長尺を批判するなどして父兄を含め楽しんでいました。
- ※ 今回の教室は、①電波を知っていただくこと、②物作りの楽しさを知っていただくこと、③無線通信を体験していただくことにより、無線通信を知って頂くことを目的としていましたので、当初の目的は達成できたものと思われます。